



「あなたはひとりじゃない～声をあげよう、声をかけよう」 キャンペーンの開催

令和4年2月
内閣官房
孤独・孤立対策担当室

趣旨

○ 「孤独・孤立は誰にでも起こりうることであり、それについて話してもいい」という認識を広げ、声を上げやすい環境とともに、周囲の方々も声をかけ、受け止めることのできる社会認識を醸成するため、孤独・孤立の状況や立ち直った体験等を話す、知る、共感する様々なイベント、多角的なキャンペーンを行う。

期間

○ 令和4年（2022年）2月～6月【予定】

キャンペーンの具体例

- 「ひとりじゃないカフェ」【内閣官房】
（第1回テーマ：「誰にでもある孤独」2月21日予定）
 - ・ 野田大臣（ホスト）、大西参与（進行）がゲスト2人を迎え、孤独の体験について語り合う
 - ・ 一般から募集した意見・質問にも回答
 - ・ 視聴者の共感を得る構成を検討し、趣旨のメッセージを発信
 - ・ オンラインで動画配信（事後はアーカイブで視聴可能）
※ 6月まで計3回程度開催を予定
- ユース・ラウンド・テーブル（2月26日予定）【内閣府】
 - ・ 中学生～20代で構成される「ユース政策モニター」のグループ・ワークで孤独・孤立対策について議論・発表
- サイトを活用した経験談の募集（2月～6月）【内閣官房】
 - ・ ネット等で支援者や経験者の体験談を公募し、ウェブサイトに掲載
 - ・ SNS事業者との連携（周知活動、Live配信等）
- 政府広報の活用（2月・4月）
（2月）ラジオ番組内での広報、SNSでキャンペーン広告
（4月）年度当初における児童や新社会人等へのメッセージ発信
- 各府省協力によるSNSの発信【関係府省庁】
- 孤独・孤立に関する駐日大使会合（仮称）（4月～5月）
【内閣官房・外務省】
 - ・ 共通の課題・関心を有する在京大使館大使等を集めて意見交換。それぞれの国の状況や取組を報告。

孤独・孤立は誰にでも起こりうることであり、声を上げやすい、声をかけやすい環境を継続して整備していく